

争りたい僕たちの拠点

伊勢原市立伊勢原中学 大沢 格

先日母から、伊勢原市の児童館がなくなつてしまふかも知れないから、それに反対するための署名に私たちの名前も署名してほしいと言ふ来ました。ふくたつてしまふかも知れない児童館の中に小さいところからよく利用してゐた児童館の名前もふくまれてゐました。それを聞いて僕は、残念に思ひました。

小学生の時は、よく指導員さんと一緒に工作を作つたり、ボートゲームで遊んだりしました。雨の日もよく利用することが出来て、友達とも遊ばふが出来ました。中学生になつた僕は卓球部に所属してゐたので、部活がないと主に部活の仲間と卓球台がある色々な児童館に行き練習をしたりしました。そんな思い出のある児童館がなくなつてしまふかも知れないと思つて悲しい気持ちになりました。でも、いふまでもなく児童館とは心の様施設で、いふた役割があるのを言へてみました。

児童館とは、十八歳未満の子供たちが自由に利用することから出来る児童福祉施設なので。地域における子供たちの拠点であって、子供たちが自らの意思で利用でき、自由に遊べる。ちりくろいだし、年齢の異なる子供同士が一緒に遊べることから、そして、それを支える指導員さんがいることにより、子供達の居場所となり、地域の拠点となること。が、目的とされていきます。児童館にはそんな役割があり、児童福祉施設だといふことを全

く僕は知りませんでした。不審といたうと、お

年寄りや、障害がある方たちのイメージがあったので、自分の身近にあることに気がき、と。でも、おかしかったです。確かに思い返してみると、児童館に行けば指導員さんが僕の知らない遊びを教えてくれたり、工作と一緒に作ってくれたり、一人ひとりに遊ばせてみようと、思えるような場所でした。

児童館が無くなった理由としては、施設の老朽化や、児童館の機能を市から自治会に移行

うすることが難しいないの理由がいくつかある  
かもしれません。

母が児童館がなくふるまひもしれないといふ  
話を指導員さんから少し前に聞いた時、指導  
員さんがこんなことを話していたそうです。

「児童館では遊びに来るだけでなく学校が  
家で相談でまないような事を私たち指導員に  
相談をしたりする子どもいて、子供たちの心の  
より所になつていふ部分もあります。だから  
なくちゃ。てしまうのはここに来る子供たちに

とてがあれそうに思います。と。

そうか！児童館にはそんな役割もあるのか  
！

小さい頃は児童館に指導員さんがいると、  
ちゃんと僕の名前を憶えていて、お母さんの  
ような親戚のお姉さんのような感じで、何  
だか少し安心したのを覚えています。

僕はもう中学三年生で、部活も引退したし  
受験勉強もあるのが児童館に遊びにいくな  
はひと一人減つてしまふと思います。高校生

になつたとも、と行く機会が減るでしょう。  
でも、自分の弟たちや、その下の子供たちに  
も僕のようには児童館にいっぱい遊びに行つて  
欲しいと思います。これから五子供たちの将来  
点でまっとうしたいと思ひます。  
児童館がなくなりたいために、僕にできる  
ことはなにもありません。しかし、少  
しでもわたがえばと思ひ母は僕の名前を署名  
して欲しいとお願いしました。